

## 2020年7月6日 スペシャルアップデート

アミール・ツアルファティ、ジャン・マーケル

- アメリカの将来、イスラエル、レムナント -

YouTube : [2020年7月6日スペシャルアップデート](#)

**[アミール]** シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。再び皆さんとご一緒出来て、超興奮しています。さて、今回のアップデートは、10分ほど先週の中東情報をギュッとまとめたものから始めます。そして、アメリカに飛んで、ジャン・マーケルさんを加えて、アメリカの将来について、そしてもちろん、イスラエル、教会について議論します。これから起こる事。おそらく、もうすぐでしょう。

さて、私がガリラヤのこのオフィスを留守にしている間に、たくさんの人からメールが届きました。

「ちょっと待って、アミールさん、あなたがいなくなって、こういうことが起きて、怪しいんですけど。」

それでは始めましょう。サイバー戦争は何も目新しいものではありません。イスラエルは、サイバーセキュリティに関して無駄に、最先国の一つとなっていません。世界全体がコンピューターによって運営されるようになった今、人々がシステムに侵入し、今していることすべてを妨害しようとするのは明らかです。一部の場所ではそれは良いもので、問題ありませんが、しかし、一部では戦略的で、誰にも触れさせたくない場所もあります。4月に、イラン人、少なくともイランのハッカーはイスラエルの、飲料水システムに侵入し、塩素濃度を上げようとしてしました。基本的には、彼らは、イスラエルの水道で、イスラエル人に毒を盛ろうとしたのです。イスラエルは、もちろん攻撃を阻止することができました。イスラエルは、この攻撃を検知して阻止することができました。しかし、我々はイラン人がステップアップした事に気づきました。ところが、イラン人は、イスラエルがそこで待ち構えているとは思いませんでした。イスラエルは、イランの核開発計画を何とか攻撃しようと、ずっと計画してきました。少なくとも、いくつかの大きな障害を引き起こす為に。我々は、以前にもStuxnetや他のワームを使って、イランの原子炉のシステムにインストールしたことがありました。しかし、これは新しいゲームですよ、皆さん。

すべては、6月26日に始まりました。6月26日、テヘランの北の郊外パルチンでイスラエルは…違う言い方をしましょう。パルチンで大爆発が起こりました。そして、核弾頭を搭載できる弾道ミサイルのイランの主要な設備、このプログラム全体が、非常に深刻なダメージを受けています。これが「動体サイバー攻撃」と呼ばれるもので、つまり、我々が、彼らのシステムを自動的に起動させます。どういう事かということ、こちらからミサイルを送る必要はなく、



彼らのミサイルの1つを、我々が起動させたのです。それが起こったのです。そしてパルチンでは、ここは郊外ですが、基本的には、これを見てほしいと思います。彼らが、かつてミサイル実験に使用していた長いトンネルがあって、そして、この周辺にある何百もの建物、しかし、攻撃を受けた建物は、シャハブミサイルを（イランの中距離弾道ミサイル、北朝鮮のノドンが元）すべて保持しているもので、また、ミサイルの固体燃料を処理している場所でもあります。皆さん、理解しておいてください。核計画は、2つに分かれています。

まず、核物質の作業をして、実物の爆弾を作らなければなりません。そして、その爆弾を標的に届ける手段が必要で、したがって、ウラン濃縮に取り組み、弾道ミサイル計画に取り組む必要があります。そして、先週、我々は、それらを両方とも攻撃しました。パルチンの方は、弾道ミサイルプログラムで大きな被害を受けました。それだけでなく、6月30日には、医療センターで爆発事故が起きています。これは明らかに、イスラエルには興味なかったことで、イスラエルがやったのか定かではありません。しかし、何らかの形で、そこに誰かが攻撃を受けたと思っています。そして、もちろん7月2日が来ました。4日前です、皆さん。それは大きな爆発でした。大爆発といえば、説明させてください。つまり…ひとつあると思うんですが…ああ、これです、皆さん。その部分は…まず、ご覧のようにこの建物全体が…ボンッと…粉々に砕け散ってしまいました。しかし、その丸く囲まれた



ところを見てください。これが爆発の元凶、あるいは場所、震源地だと考えています。そこに見えるのは、外側からのミサイルが当たったか、あるいは、内部からの強力な爆発物によって、この全体が完全に粉々になりました。さて、あのビルの中には何があったのか。それが一番の疑問です。ナタンツのあの建物には、ウランを濃縮するために必要な次世代の新世代遠心分離機が保管されていました。彼らがしていたのは、それをそこに保管し、即座に濃縮を開始するように命令が出れば、彼らは、これらの遠心分離機を使おうとしていたのです。皆さん、この爆発によって、イランの核計画が1年分後退しました。これはすごいことです。それでも足りなければ、2日後にアルザールカンの発電所で爆発。反対派の情報筋によると、この発電所は、2つの原子力計画につながっています。ブシェールの原子力発電所と、別の場所にある別の原子力発電所です。そして、それでも足りなければ、7月4日にまたガス漏れ爆発と、基本的には、塩素漏れがアフヴァズのカルン石油化学工業の石油化学設備で起きています。ですから皆さん、次から次へと起こっています。そして、イラン人が警告を発して、言いました。「いいか、我が国のサイバー戦争は、防御目的だ。」つまり、攻撃しない、と。「しかし、攻撃されたら、我々はやり返す。」さて、アップロードできたかどうか分かりませんが、彼らは、面白いヒントまで送っています。彼らが公開した写真には、ソレイマニ将軍の指輪をした手と指で、イスラエルのサイバー首都ベエルシェバの街を指差しています。そして基本的に、それは静かなヒントです。「イスラエル、背後にいるのは分かっているんだ。覚えてろよ。報復してやる。」良いですか、我々は恐れていません。我々は、4月の攻撃に値するようなことは何もしていませんから。ですから、彼らが何かをするための言い訳は、本当に必要ありません。彼らは常に仕掛けてくるし、私たちは、常に警戒しています。イランの核開発に関しては、決して警戒を緩めるべきではありません。皆さん、ご理解の通り、1週間の間に5つの異なる爆発がありました。そのうち4つは、イランの核計画に関連しています。それらは重度のダメージを受けていて、それまでです。

さて、皆さんは、ご存知ないかもしれませんが、昨夜、バグダッドのグリーンゾーンに、ロケットの集中攻撃があって、アメリカ大使館を攻撃しようとしてしました。皆さん、実際に、米軍は、その一件を処理するために特殊な兵器システムを使っていました。私が間違っていなければ、それに関して…お見せしましょう。はい、爆破事件があったのは大使館と国際空港のある敷地内で、アメリカの特殊な武器は、こうしたロケットのほとんどを破壊することができました。それでも足りなければ、イラクのシーア派は、宗教的指導者のアリ・シスターニを嘲笑う風刺画で気分を害し、彼らは…バグダッドで、シーア派がサウジ大使館に侵入しようとしてしました。皆さん、あちらではイスラム教徒の内輪揉めが多く起こっています。

リビアでは、今、興味深いことが起こっています。おそらく、皆さんはずっと前に、リビアで武器の禁輸措置があると聞いているでしょう。リビアへの武器の持ち込みは禁止されています。自分がやりたいことは、何でもできると思っている人は誰でしょう？エルドアン、正解です。エルドアンは、普通の貨物船で武器を送り始め、トルコ海軍、トルコ海軍のボートで護衛をしました。フランス海軍が、その船を検査しようとしたとき、トルコ人がフランスの船に向けて発砲し、すると文字通り…ま、フランス軍は発砲されると、いつもする事ですが、彼らは向きを変えて逃げます。フランスは引き返しましたが、彼らは激怒しました。NATOのメンバーが…NATO、フランスも、トルコも、NATOに加盟しています。そして、NATO加盟国が、別のNATO加盟国の船に発砲しているのです。もちろん、彼らは文句を言いましたが、NATOは弱いです。EUは弱いです。エルドアンには誰も何もしません。そして、報復として、昨日、フランスの航空機がリビアにあるトルコの前哨地を爆撃しました。念のために言っておくと、エルドアンは、やりたい放題です。イタリアが現在、軍艦や海軍基地をリビアに向けて派遣しています。リビアでは状況が悪化しています。皆さんのメディアは、ブラック・ライブズ・マター一色で聞いていないでしょうが。エルドアンは、今カタールを訪問しています。彼の経済がボロボロになっているからです。彼には数十億ドルが必要で、カタール人にはお金があります。彼は、あちらで、できるだけ多くの資金を調達して、イラク戦線、シリア戦線、リビア戦線、その他中東の地域を占領して、オスマン帝国を復活させようと計画しているのです。言っておきますが、トルコの参謀総長は今、リビアにいます。想像できますか？ある国の参謀総長が、他の国で戦争をしているのです。そしてリビアは、ヨーロッパの真向かいにあります。勘違いしてはいけません。トルコ軍は、イラク北部で攻撃しており、その反政府勢力はシリア北部でも攻撃しています。シリアでは、アサド勢力が分裂しています。シーア派に忠誠を誓う者もいれば、ロシア人に忠誠を誓う者もいて、実際、彼らは互いに戦っています。そんなわけで皆さん、シリア国内でも色々あって、ドルーズ派は、その中心で巻き込まれています。イエメンでは、いつも通りです。イランは、ペルシャ湾に沿って、地对海ミサイルをばらまいています。レバノンでは非常に、非常に、非常に、非常に、厳しい状況です。

レバノン人は、お腹を空かせています。彼らの経済は、崩壊しています。駐ベイルート米国大使は、テレビのインタビューで、言いました。「レバノンが、復興するために必要なのはヒズボラを排除し、ヒズボラを武装解除することだけだ。ヒズボラのせいで、誰も、レバノンに投資したくないし、誰も、レバノンを助けたくないのだ。」さて、ヒズボラは、そのことに激怒して、裁判官が、すべてのメディアに、その米国大使へのインタビューを禁止するよう命じました。ありがたいことに、数日後には別の裁判官が、それを覆くつがえしましたが、しかし、事態はヒートアップしています。そして、レバノン人は理解しています。

「我々の問題はヒズボラであり、イスラエルでもなく、アメリカでもなく他の誰でもない。ヒズボラがいて、彼がイランの代理であり、アサドを援助している限り、我々は絶望的だ。なぜなら、シリアに協力する者への制裁は、すべて、実際には、我々に課せられているのだから。我々の身内であるヒズボラが、アサドを支援している為に。従って、私たち全員が苦しんでいるのだ。」

皆さん、そういうことが起こっているのです。レバノンには、飢えがあります。人々は、飢えのために自殺します。レバノンのあの地域で、文字通り、人々が飢えています。世界のあの地域で起こっている事には、心が痛みます。ですからご覧のとおり、中東では多くのことが起こっています。しかし、これからの時間は親友のジャン・マーケルさんをお迎えします。彼女はミネソタにいます。そして、ジャン、ここから私と一緒にです。シャローム、ジャン。

**[ジャン・マーケル]** シャローム、アミール、お招きいただき、感謝します。光栄です。

**[アミール]** ご一緒出来て嬉しいです。とにかく中東情勢を、大急ぎでお伝えしました。ここからが、このアップデートで、私が本当に楽しみにしていた部分ですから。アメリカでは、いろいろなことが起こっていて、それについて、アメリカ人の視点で話す方が、ずっと良いと思うのです。そして、それには、ジャン・マーケル以上の人は居ないでしょう。ジャン、BeholdIsraelをフォローしている人の99.9%は、あなたをフォローしていると思います。あなたも、すでにご存知でしょう。しかし、1%ほど...アラブ諸国やイスラム圏から私たちをフォローしてる人が何千人もいて、もしかすると、彼らはジャン・マーケルを知らないかも知れません。ジャン・マーケルとは何者か、簡単に自己紹介してください。私は、2015年、オリブ・ツリー・ミニストリーの「時代を理解する」カンファレンスに招待された時に、あなたに出会いました。それ以来、2019年まで、5年連続でレギュラーゲストでした。私にとっては、一年のハイライトです。でも、どのようにして始めたのか、教えてください。あなたはユダヤ人で、アメリカ在住、イエスを信じています。オリブ・ツリー・ミニストリーのことを少し教えてください。



**[ジャン]** 実は私が始めたのは、「Jews for Jesus (ユダヤ人にイエスを)」でした。私の最初の愛はユダヤ人伝道で、今でもそうです。しかし、オリブ・ツリー・ミニストリーは、こんにちの教会への働きかけと、教会の教育により力を入れています。私たちは教会で講演をし、それから、あなたがおっしゃったように、私たちの最大の目的の一つは、毎年秋の「時代を理解する」カンファレンスです。今年の秋は、COVID19の狂気と、我々の知事が閉鎖と監禁に執着しているのので、年に一度のカンファレンスを9月に計画していても、その2日前に彼が閉鎖を命じるかも知れず、不確かな事は出来ませんから、2020年は諦めて、2021年を楽しみにしています。という事で、私は1980年代半ばオリブ・ツリー・ミニストリーを始めて、そして何冊も本を書いて、人生の後半からラジオを始めました。私は、特に訓練も受けず、ラジオを始めた時、50代前半でした。「時代を理解する」ラジオ番組で、あなたは、人気ゲストの一人です。そして、今では900のラジオ局やYouTube、ヒズ・チャンネルなど、様々な場所で配信されています。そして私たちが見るのは…、聖書預言の理解が目的でなく、時代を理解する事です。したがって、私たちは政治、時事問題、弁証法、間違いなく、終末論などを扱っています。想像できる限りの話題を網羅して、そして、人々を助けなければなりません。イッサカルの子孫は、時代を理解していました。(歴代誌第一7:1~5参照)ですから、私たちが時代を理解することは可能です。でも、1月の時点で誰が考えていたでしょう?この4、5ヶ月で世界がここまで劇的に変化するなんて。驚異的で、信じられないことです。

**[アミール]** そうです。おっしゃるとおりです。ジャン、皆さんにも覚えておいて頂きたいのですが、私たちがここに座って話をしている間に、イスラエルは、最新かつ最先端の偵察衛星であるOfek16を打ち上げたところです。だから、彼らはあなたを見て、ミネソタでも何が起きているかを正確に知ることができます。しかし、実際には、世界中で何が起きているのか、特にイラン国内や、イランが中東の他の地域で何をしているのかを知るためです。しかし、ミネソタ州在住のあなたに聞きたいのは、ジョージ・フロイドの狂気はミネアポリスから始まりました。しかし、まず始めに、現在、ミネソタでの生活がどのようなものか、お話しください。今や、すべてが、アメリカのそこから始まったことを皆が知っています。



**[ジャン]** ええ、ここは、メモリアル・デー以来始まった革命の拠点、グラウンド・ゼロで、その時、ジョージ・フロイドは、考えの浅い警察官によって非常に早すぎる死を迎え、国の一部、ここミネソタ、ミネアポリスとセントポールでは、全てが変わってしまいました。双子都市の一部は、シリアのアレッポのようです。これは、大げさではありません。1500棟の建物が損傷、または完全に破壊、略奪、焼やされました。ミネアポリスとセントポールの両方が戦争地帯で、復興に10年かかります。そればかりでなく、狂気はそこで止まりません。ミネアポリス市議会が言いました。「警察は、制御不能だから…」それは違います。一人の男は、そうだったかもしれませんが、しかし「警察が制御不能だから、予算を削って警察署を潰す」と言い、これは狂気の沙汰です。しかし市議会は、それを決議したのです。次に、有権者が秋に介入し、彼らはそれに賛同するでしょう。でもね、アミール、ここで問題なのは、私が思うに、今、巨大で強い感わしが起きている。人々は、こんな馬鹿げたことを信じるのです。一人の警官が思慮が足らず、暴走したために、ミネアポリスの警察署全体を解散させなければならない、なんて。今のところ、セントポールは関与していません。しかし、市議会の全員がそれに賛成したのです。そうです。メモリアルデーに起きた事件は、私の職場から30分ほどのところで起こりました。また、あれは、ものすごい速さで瞬時に世界中を駆け巡った、恐ろしい事件でした。しかし、起こったことを、すべての警察官のせいにはできません。

**[アミール]** 分かります。では、この事態が、どれだけ狂気変わったかを、お見せしましょう。この画像を見てください、ジャン。これはデンマーク、コペンハーゲンです。リトル・マーメイド（人魚姫）。そこに、「人種差別的な魚」とスプレーで書かれています。私は、最初、これを見たとき、笑ってしまいました。でもこれは、あなたのおっしゃっている感わしだと、気がつきました。彼らの主張に従わない者は、誰でも、何もかもが、今は差別主義者です。この、哀れなリトル・マーメイドまで。そして、彼女のせいでおそらく、ディズニーが彼らを満足させるだけの暗くないイメージにしなかったために、今では人種差別的な魚です。



**[ジャン]** 人種差別的な人魚です。

**[アミール]** クレイジーです。ジャン、アメリカは非常に厳しい週末でした。統計をお伝えします。少なくとも、ニューヨークだけで、週末にシカゴで67人が撃たれ、7歳の女の子を含む13人が殺されました。シカゴは民主党の狂人、悪魔に憑りつかれた、ライトフットという名の市長が運営しています。これは、シカゴでの普通の週末です。

**[ジャン]** 普通の週末です、その通り。私たちの青（民主）都市は、リベラルの運営のせいで大変なことになっています。青（民主）都市とは...ミネアポリス、セントポール、ポートランド、シアトル、シカゴ、アトランタ、ニューヨーク、ニュージャージー。制御不能になっている青（民主）都市が、おそらく12~15あります。彼らの政策が制御不能ですから。そして、これらのいくつかは、11月3日の選挙に、すべて狙いを定めています。

**[アミール]** この後すぐに選挙の話をするのですが、ジャン、ニューヨークは、どんどん・・・お金を持っている人たちが去ってしまったら、…住み心地が悪くなるから。そうすると、彼らは不法移民を全部引き取って、彼らのために建物を建てるでしょう。そして、彼らが何をしているのかというと、人々を怖がらせ、逃げ出し、都市を維持するた

めのお金はありません。そうすると、もちろん公益事業が全部ダメになって、ベネズエラのような街になってしまいます。

**[ジャン]** その通り。保守派は非常に心配しています。

**[アミール]** ええ、とても心配です。しかし、多くの人知らない、別の角度からお伝えしますと、COVID-19が始まった日から、エル・アルを除いて、ノンストップでイスラエルへの飛行を続けた唯一の航空会社はユナイテッド航空でした。しかも、ニューヨークからテルアビブまでのフライトはいつも満員で、人々は不思議に思っていました。イスラエルは、イスラエル市民権を持っていないアメリカ人の入国を許可していません。イスラエルに来る事を許可していません。イスラエルには、非常に厳しい移民規則があります。しかし理解していただきたいのは、誰も気づいていませんが、飛行機が、ここから半分空で離陸しても、帰りは満員でここに



戻ってきます。それで、私は兄に尋ねてみました。

「誰が来ているんだ？」

「彼らは、明らかに観光客ではない。」

「それで、彼らは何者なの？」

すると彼が私に言うには…私の兄は旅行代理店です…

「アミール、私が知っているニューヨーク在住のイスラエル人は皆、今、ニューヨークを離れているんだ。そして今は、ニューヨークのユダヤ人、イスラエル人ではない人たちが、荷物をまとめてイスラエルに引っ越しを始めている。」

今年の年末までにアメリカ、オーストラリア、南アフリカ、ヨーロッパの一部から25万人の新しい移民が来ると予想しています。このウイルスと、それ以上に、この暴力と狂気は、文字通り、良いことがあるとすれば、ユダヤ人を彼らの故郷に連れ戻しています。しかし、ご覧のように、多くの人<sup>あきら</sup>が諦め、彼らは、これは変わらないと見ています。現実を直視してみましょう。スーパーボウルでアメリカの国歌で歌うとき、ニューヨークは共和党に変わります。つまりポイントは、民主党が統治している限り、下降線をたどるだけだと、彼らは理解しているのです。

**[ジャン]** さて、注意点を付け加えておきますと、ミネアポリス、セントポールに話題を戻せば、ここにあるものは、とても独特です。それは「赤緑同盟」と呼ばれ、ここハートランドでは、イスラムと共産主義が一緒になってターゲットを定めています。彼らは、約30~40年前、ミネソタ、ウィスコンシン、そして明らかにイリノイ州の一部を標的にしていました。彼らは、イスラムの影響によって、こういった州を潰そうとしています。特にミネソタ。ここには、約10万人のソマリア人がいます。これがグリーンです。そして、この国の強硬派の共産主義者である赤があります。これが、赤緑同盟です。人々は、ずっと警告してきました。ロンドンやその他が、何年も前からこれについて警告して来ました。ミシェル・バークマンでさえ、それについて警告していました。

**[アミール]** 同感です。実際、一つお見せしましょう。今、BLMのデモの最中に来て、イエスを伝道する説教をしたら、殺されそうになります。CHAZの中で、男性がどうなったかを見ました。CHAZの伝道師。しかし、彼らが一時停止し、ムスリムの祈りの呼びかけを許している様子を、ご覧いただきます。これはニューヨーク市でのBLMの抗議行動です。この、ひざまずいているのは、イスラム教徒です。これは、イスラム教徒の祈りの時間です。それから、間違っただけではありません。パレスチナ人が、ジョージ・フロイドの件を乗っ取って、今や、それはパレスチナのアイコンです。パレスチナのバンダナとパレスチナの国旗に身を包まれて、壁に描かれたジョージ・フロイドを今からお見せします。マルクス主義の進歩主義者たちが、今、過激なイスラム教徒と手を組んでいることがはっきりと分かるでしょう。それが彼らの利益になるからです。それは彼らの利益のためになりますから。ちなみに、間違っただけではありません。勘違いしないでください。これら共産主義者達は、イスラム教徒を一度利用したら放り出すでしょう。中国が、中国のイスラム教徒にしている事を見てください。



[ジャン] その通りです。

[アミール] しかし現時点では、双方に共通の利益があります。だから手を繋いでいるのです。

[ジャン] それは本当ですよ、アミール。ライブの前に少し話していましたが、悲しいことに、本当に悲しいことに、福音派の教会の一部がこれに参入し、このすべてを盲目的に支持しています。繰り返しますが、強い惑わし、それは聖書が語る、終末の時代の惑わしです。南部バプテストの指導者でさえもブラック・ライブズ・マターに参加し、ブラック・ライブズ・マターを促進しています。BLMは、あからさまなマルクス主義者です。

[アミール] 反ユダヤ・マルクス主義者。

[ジャン] 反ユダヤ・マルクス主義者、そうですね。

[アミール] 興味深いことに、私が聞いたのは、メガチャーチの牧師の何人もが、抗議者たちと一緒にひざまずいて、行進を始めている。中絶に抗議する必要があるときに彼らが行進していた覚えがありません。ちなみに、これは黒人死亡の最大の原因です。中絶されている黒人の赤ちゃんの方が、生まれて来る数よりも多いのです。驚くべきことです。人々はそれを理解していません。家族の話、性別の話、中絶の話に関しては、こんな事は聞いたことがありません。彼らは黙っていました。それが今は、どういう訳か、彼らは先頭に立って行進し、ひざまずいています。それを見るのは、本当に心が痛みます。クリスチャンです。しかしお見せしたいものがあります。ジャン、私が本当に気になっているもの、カニエ・ウェストが、大統領選に出馬するかもしれないと発表したのを聞いておられるでしょう。もちろん、彼が大統領になるとは思いません。しかし、なぜカニエ・ウェストはそれを発表したんだろうと思って、もちろん、彼はドナルド・トランプと同じ陣営にいます。間違いはありません。しかし、私はアメリカの有名人、アメリカの黒人の有名人を調べて、そして、現在起こっていることへの、彼らの反応を調べてみました。そして、2つのことをお見せしたいと思います。そして、違いを見てみましょう。良いですか、これは1つ目で、これが2つ目です。カニエ・ウェストを見てください。「イエスが王である」それから、ビヨンセの近日公開予定の映画を見てください。「黒人が王である」そして、これだけで分かります。誰が…ところで、ビヨンセが、聞いたこともないような



ブラックミュージックの音楽賞を受賞した時、私に言わせれば、これこそ人種差別です。なぜ、ブラックミュージックには、独自の賞があるのですか？白人だけのホワイトミュージックって聞いたことありますか？ありません。でも、ブラック・ミュージック・アワードはあるのです。そしてそのブラックミュージックの授賞式にミシェル・オバマが・・・COVIDの為に、全てオンラインです。ミシェル・オバマが彼女に人生功績賞を与え、そこにビヨンセが出てきて言います。「すぐ行動を起こし、システムを解体しなさい！すぐ行動を起こし、システムを解体しなさい！これらのシステムを終わらせなさい！」文字通り、人々に呼びかけています。平和的に抗議するだけでなく、外に出て、それらのシステムを破壊しろ！と。ちなみにビヨンセは、こういう人たちの多くにとっては神のような存在です。讃美歌の代わりに、ビヨンセの音楽を流している教会があると聞いたことがあります。そして「黒人が王だ」とビヨンセは言います。「イエスが王だ」とカニエ・ウェストは言います。

[ジャン] ええ、アメリカでは今、ソフト革命が起こっていると言っても良いと思います。そしてそれは、ハードコア革命に変わるのでしょうか？その可能性はあります。…そして、ここで先走りしないように。その一部は、11月の秋の選挙がどう出るかで決まるでしょう。しかし今のところ、それは穏やかな革命です。そして正直なところ、2020年1月は普通に生活していました。それが、文字通り、この4~5ヶ月で起きたことは驚異的でした。そこで、自問しなければなりません。なぜ神は、アメリカで、このようなことが起こるのを許されたのか？なぜなら、私が信じるに、今は終わりの日々であるだけでなく、今は終わりの時間です。人生の終わりの時間。だからこそ、物事が加速しているのです。そして興味深いことに、教会で、様々な事が起こっています。教会が主役ですから。しかし、私たちが取り除かれると、ここに残される者について言えば、

[アミール] 残りの者についても、この後お話しします。お聞きたいことがあるのですが、11月の選挙が間近に迫っているという話をしていましたが、ここでは様々な事が起こっていて、毎週が1年のように感じます。認めましょう。そして、できるだけ前向きで、元気を与え、勇気づけたいと思っています。しかし、正直に認めましょう。我々

はまた、現実的でなければなりません。こんにち、アメリカで起きていることを見ていて、ドナルド・トランプが勝っても負けても、アメリカは、混沌とした状態になると思いませんか？

[ジャン] 混沌ですね。混沌としています。仮にもし、これが夏の現象で、秋の選挙の後に終わると思っているのなら、いいえ、選挙は、どちらに転んでも敗北です。ドナルド・トランプが勝利した場合、左翼は暴走します。約束しますよ。彼らはすでにそうですが、悪化するでしょう。トランプが敗北した場合、政権は多くの共産主義者に引き渡され、アメリカは終わります。それで、そう、アメリカはどうなるか？ 預言の中で、アメリカは、どこにいるか？ 今週末から、聖書預言におけるアメリカについて、マーク・ヒッチコックとの番組を放送していますが、私たちは、預言の中でのアメリカの選択肢を見ています。アメリカは、どこにも行きません。いつも、ここにいます。アメリカは、おそらくヨーロッパからの西洋帝国に溶け込むでしょう。しかし、この3~4~5ヶ月で、世界の超大国が、その力、栄光をほぼ失うとは、誰が想像したでしょう。それは二重の問題でした。事業を停止させたのはCOVIDです。モール・オブ・アメリカでさえ、リスナーの皆さんの多くがミネアポリスにあるモール・オブ・アメリカの話を、聞いたことがあるでしょう。2~3週間前に再オープンした時、500店中、150店しか、再オープンしませんでした。他の350店は廃業し、再開できませんでした。時代は非常に厳しく、それらの企業は廃業を余儀なくされています。だから、私たちは経済危機を抱えており、自殺数は上昇、感情的な危機があります。大混乱しています。本当に。

[アミール] 実際、今朝私はショックを受けました。私が見たのは、ジョージア州のストーンマウンテンで黒人の武装した民兵が歩いていて、彼らは自由に歩くだけでなく、彼らの集団は、さらに車を止めて、お金を要求しているのです。賠償金でしたっけ？

[ジャン] そうです、賠償金です。

[アミール] だから、私は、「何？ 誰？」と。そこで気づいたのは、保守派が完全武装していると、私たちは思っていますが、どうやら、完全武装しているのは保守派だけではないのです。警察が、権力や強さや権限を持たない限り、やがてアメリカでは、そういう民兵がそこら中を占領、金を請求して、人の出入りを許すようになります。それは恐ろしいことです。言うておきますが、警察の予算削減を求めているアメリカ人の全ては、実際には、アメリカにレバノンやシリア、イラクのようになれと命じているのです。小さな民兵が場所を支配します。このようなことを、アメリカで見るのは怖いのです。彼らは、銃を持って出てきた2人の弁護士をズタズタにしました。しかし、この完全武装した民兵集団は、彼らは黒人だから、きっと実際に正しいことをしているんでしょう。

さて、興味深いのは、つい先ほど、トランプが敗北しても勝利しても、大混乱になると話しましたが、しかし、皆さんに言うておきますが、「投票しない」という選択肢があるとは、一瞬たりとも考えてはいけません。もしくは、ドナルド・トランプ以外の人に投票するという選択肢はありません。私がドナルド・トランプの崇拝者だと非難する人がいますが、私は違います。彼に会ったこともないし、ホワイトハウスに行く気もありません。私はドナルド・トランプを崇拝しているわけではありませんが、彼が支持しているものを称賛します。彼がイスラエル、教会、家族、胎児、重要なことに立ち上がっている点を、私は称賛しています。それが私が賞賛することです。そして、それらすべてのレベルで民主党員は正反対で、悪魔的、サタンの、極悪非道です。だから、私は皆に言いますが、私は4年前に、イスラエルの私の母教会での礼拝中に啓示を受けました。それは土曜日のことでした。私たちはエゼキエル34章を学んでいて、そして私は気づきました。エゼキエル34章で神が約束されたのです。もし、あなたがたの指導者が国民の世話をせず、自分と自分の家族の世話だけをしていて、そして、あなたがわたしに求めるならば、わたしは彼らを排除しよう。よく覚えています。私は家に帰ってから、寝室に鍵をかけ、家族みんなを追い出して、それからカメラのスイッチを入れて、寝室から生中継しました。そして私は言ったのです。「皆さん...」よく覚えています。当時、ヒラリー・クリントンが出馬していて、彼女はクリントン財団で、夫と一緒に大儲けをしていました。そこで、私は言いました。「皆さん、これからやろうとしていることに対して、給料さえ受け取らない男がいる。そしてもう一人は、彼女の名前と地位を利用して自分たちが大儲けしようとしている。」彼らが財団で何をしたかは言うまでもなく、...地震で被害にあった国は、どこでしたか？ え〜と、忘れた、忘れました。

[ジャン] ああ、ハイチね。

[アミール] ハイチ、そうです！彼らは何百万ドルも調達し、ハイチには、決して届きませんでした。次に、ジョー・バイデンが息子と一緒に何をしたか見てみましょう。彼は息子の世話をしました。ほら、ドナルド・トランプは、昼夜働いて仕事を生み出し、黒人女性を刑務所から出しています。彼女が働いて、子どもを育てられるように。アメリカ経済の世話をし、人々が働き、人々が自由に礼拝できるように注意を払います。そして、もちろん、彼が言うことはすべて、人々が、それをひっくり返します。初日から、彼らは彼をあぶっていました。初日から、彼らはロシアのデマ、別のロシアのデマを試し、今は三番目のロシアのデマが進行中です。彼らはすべてを試み、弾劾を試み、何を試みても駄目でした。ですから皆さん、促します。11月が来ると…11月に向けて、多くのことを聞きましょう。

[ジャン] はい、私もです。

[アミール] 投票に行ってください。これは、生死に関わる問題です。なぜなら？なんと？それは、生きるか死ぬかの問題ですから。

[ジャン] そうです。

[アミール] アメリカ人は、自国の未来全体が危機に瀕していることを、知る必要があります。それについて、何か言うことはありますか？

[ジャン] ええと、私の情報源によると、ジョー・バイデンの、副大統領候補はスーザン・ライスだそうです。これは、バラク・オバマ氏の3期目となります。確かに、バラク・オバマの第4期、これは、恐ろしい考えですよ。

(音声重複) マルクス主義運動の影響力。

[アミール] ええ、有色人種の女性になることは分かっていたし、彼らは分かっています。ちなみに、勘違いしてはいけません。誰もが、ジョー・バイデンが老人で、上手く話せないことが分かっているので、彼らは、彼を地下室に隠しています。

[ジャン] 彼は操り人形になるでしょう。

[アミール] 彼は、おそらく最初の数か月間は、操り人形になって、その後、無能だと宣言されるでしょう。そして彼らは、彼女を前に出し、彼女が全体をリードする。…聞いてください。アメリカを、自分たちの支配下に戻すために糸を引こうとしている集団がいます。彼らは、オバマとクリントン、そしてジョージ・ブッシュの時さえ、彼らがトップにいた時に支配していました。ドナルド・トランプが権力を握ったとき、彼らは支配を失いました。彼らにとって、大きな重大事故が起こったのです。そして、彼らは、自分たちに思いつく限りの事を全てしてきました。ソロスと、あちらのチンピラは、再びアメリカを支配するために、あらゆる事をしたのです。しかし、今、彼らは、すべてを加速させなければならないと理解しています。これ以上、時間がありませんから。そして、それが今、私たちが目撃していることです。準備、アメリカ人のマインド・エンジニアリングです。彼らを備え、そしてアメリカは…ジャン、世界中に信者がいます。アメリカは、世界で唯一の超大国です。アメリカは、今起こっていることの多くの源です。そして彼らは、自問自答しています。なぜ、イスラエルとアメリカは、まだ一緒にいるのか？ちなみに、トランプが経験していることの多くは、私たちの側で、ネタニヤフが経験しています。

[ジャン] はい、絶対にそうですね。

[アミール] ワシントンDCの大使であり、議会に所属していた親愛なる友人からの引用をお見せしたいと思います。彼は、イスラエルの大使であるヨラム・エッティンガーです。今から、皆さんにお読みます。彼はこのように語っています。元NATO軍最高司令官であり、故アレキサンダー・ハイグ元帥の国務長官によると、

「イスラエルは、米兵の現地駐留を一切必要としない、米国最大の空母から成り立っており、沈む事はなく、米国経済と国家安全保障にとって最も重要な地域に配備されている。もし、地中海の東側に、イスラエルがいなければ、アメリカは、その地域に、さらに数機の実際の空母と数万人の兵士を、配備しなければならず、それには、米国の税金が、年間約150億ドルかかる。」

多くの人々が、アメリカのイスラエルへの援助、32億を攻撃していますが、しかし基本的に、エッティンガーが言っているのは、ほら、米国指導者でさえ言っているのです。「これは投資だ！実際、ここでお金を節約しているのだ！そこにイスラエルの存在がなければ、もっと多くの費用がかかっていたらろう。」そして、彼は言います。

「イスラエルは、米国の防衛産業の中で最も費用対効果が高く、戦闘テストを受けた研究所であり、米国の防衛軍の最も信頼性が高く、最も実用的な浜辺/前哨基地だ。米国独自のインテリジェンス戦闘経験、戦闘戦術を共有している。従って、米国が、国防予算の大幅な削減、その軍事力の規模縮小、世界的な軍隊の配置縮小の最中、厳しい国際産業防衛競争に直面し、海外および米国本土に対するイスラムテロの脅威が劇的に強まった際には、イスラエルが米国の戦略的な手を伸ばす。」

これが、アメリカにとってのイスラエルです。宗教的な観点から、イスラエルを祝福することではありません。これもまた、今世界が理解し始めたことです。イスラエルとアメリカはつながっています。でも、ジャン、イスラエルとアメリカについて聖書は何と言っているのでしょうか？それは、ある時点であって、永遠には続きません。

**[ジャン]** ええ、ずっとは続きません。最後にイスラエルは孤立します。アメリカは、イスラエルを残して、誰もがイスラエルから離れます。そして、それは神のご計画であり、神は、イスラエルが一人になることを望んでおられるのです。神がご介入して、イスラエルの救助者、救い主となるためです。今は、アミール、もし今日か、明日イランがイスラエルを攻撃してきたら、ドナルド・トランプが直ちに関与して、何とか反撃すると思います。

**[アミール]** あのサイバー攻撃は、言っておきますが、イスラエルだけの仕事ではありません。

**[ジャン]** はい、しかし最終的にはイスラエルは一人になります。それを、神はイスラエルに望んでおられるのです。そしてアメリカは…誰にも分かりません…民主党政権になるかもしれません。もしかすると、それで、イスラエルが孤立するのかも知れません。左翼は全く気に留めませんから。左派ユダヤ人は、イスラエルを気にかけてません。でも、福音派は気にかけてますし、保守派は気にかけてますし、ドナルド・トランプは気にかけています。それが、私たちが非常に恵まれた国であった理由です。私たちの経済を見てください。この3年半の間に、それ以前の大惨事から、いかに跳ね返ってきたのか。でも、そのどれもが、恐らく、ずっと続かないでしょう。私たちが向かっているのは、非常に、非常に…問題は、聖書預言の中でアメリカはどこにあるのか、ということだと思います。「ああ、アメリカはバビロンだ」と言う人もいます。いえ、それは違います。「アメリカは若い獅子だ」と言う人もいます。エゼキエル書38章に出てくる若い獅子。そうかもしれません。しかし、アメリカは突出した存在ではなく、それとも、多くの川の流れる国なのか？(イザヤ18:2参照)いえ、それはスーダン、クシュです。では、終わりの日にアメリカはどうなるのでしょうか。アメリカは、西ローマ帝国に溶け込むのでしょうか？おそらく。その前に、何が起こるのか？そして、これをマーク・ヒッチコックとの次の番組で、ラジオで紹介します。私の結論は、アメリカは一つのこと無効化されます。あなたは、それが何か分かりますね？

**[アミール]** ええ、もちろん。そして、なぜそこにもっていきたいかという、あなたが今言ったことを見てください。あなたが今言った事に、もちろん、私は同意します。私は、いつもそれを教えています。イスラエルは一人でなければなりません。あなたは、ちょうどそれを言ったばかりです。神の御手の業を完全に体験するためには、イスラエルは一人でなければなりません。他に誰もいません。いま私が言った理由、ジャン、そして次はそこからレムナントの話題に入ります。ほら、神を愛し、イエスの来臨を期待している世界中の信者が感じている不満の第一位は何でしょうか？孤独です。彼らが、あなたに一番よく訴える事は何か、教えてください。

**[ジャン]** 「すごく孤独を感じています。とても孤立しています。とても誤解されているような気がします。」教会や牧師、フォローしている様々なミニストリーに私が望んでいるのは、ただ、時代を理解するのを助けて欲しいだけなのに、今、どれほど終わりに近づいているか理解するのを助けて欲しいだけなのに、しかし、教会は、すべてでなくとも、ほとんどが沈黙しています。だから、あなたのような人が頼りなんですよ、アミール。

**[アミール]** ええ、それが大事で孤独の要素は、

**[ジャン]** はい。

**[アミール]** これが、私が言おうとしていることです。あなたが一人だと思うときは、いつでも、それは、おそらく神からのものです。ちょっと考えてみてください。ほら、イスラエルは、神の御手を見るためには一人でなければならず、孤立していなければならないのです。私たちが、この世に遣わされたのは、この世に調子を合わせるためではなく、変えられるためです。私たちの国籍は、この世界ではありません。私たちの国籍は天です。言い換えれば、今の時代、もし、私たちが孤独を感じていなければ、何かがおかしいのかもしれない。

**[ジャン]** そうかもしれません。

**[アミール]** これは良い事なのです。悪い感情ですが。しかしこの孤独感は、皆さん、今、すべての信者が感じるべきことを表現しています。そして信者たちがそのように感じなければ、彼らの生活に何か問題があると思います。私たちにはお互いがいます。そして、これが私が常に「信者」と呼ぶ理由です。お互いの攻撃を止めましょう。私たちは、お互いに、そして私たちがしているのは、時には馬鹿げた、どうでもいいことの論争ばかりです。ほら止めて、脇に置いてください。私たちがすべき事は人を携挙に備える事です。

**[ジャン]** そうです、携挙に備える。

**[アミール]** はい、それが私たちの望みです。そして、皆さんに言うておきます。あなたが孤独を感じた時には、イスラエルに、神がしようとされている事を見てください。彼らは孤立する必要があるのです。今週末、シナゴークで聖書のどの部分を読まれたか知っていますか？バラク、モアブの王、覚えていますか？（民数記22～24章参照）そしてバラム、そしてもちろん、バラムはイスラエルを見つめてそこに立っていました。そして彼は、言いました。

「神がのろわない者を、私がどうしてのろえようか。主が滅びを宣言されない者に…」（民数記23:8b）

「…この民はひとり離れて住み、自分を国々と同じだと見なさない。」（民数記23:9b）

だから、私はすべての信者を励ましたいと思います。信者の皆さん、もしあなたが孤独を感じているなら、神をほめたたえましょう。あなたが、この世に同化せず、だから、あなたは一人なのです。他の選択肢が、世のようになることだとしたら、それは、あなたが望む事ではありません。しかし、ジャン、あなたとマーク・ヒッチコック牧師、そしてこれは私の心の願い、希望、祈りでもありますが、あなたは、何となく結論に達していますね？アメリカが超大国として、イスラエルの友人として世界の舞台から身を引くにあたって、より適切に思える理由は、非常に重要な出来事です。必ずしも選挙ではなく、戦争とは限らず、必ずしもそうとは限らない…その出来事で締めくくりましょう、教えてください。

**[ジャン]** ええと、3000万人でも5000万人でもいいんですけどね。この国に、本当に新生した信者がどれだけいるのかを正確に知るのには難しいです。ほとんどの国を見てみると、1%程度です。アメリカでは、最低でも10%、もしくはそれ以上が瞬間的に消えるのです。まず、最初にCovidの混沌があって、次に人種の混沌があって、そこに、もう一つの材料が加わって…、何百万人もの人が謎の形で突然いなくなったら、世界は狂ってしまうでしょう。それで良いのです。教会はなくなります。しかし、世界、取り残された人々は、突然Covidよりも、はるかに大きな問題を抱えます。

**[アミール]** 私たち皆が楽しみにしている問題ですよ？

**[ジャン]** それは差し迫っていると思いますね。アミール。それは差し迫っています。文字通り、いつでも起こります。

**[アミール]** ええ、そして私は多くのアメリカ人を励ましたいです。彼らは、ロシア人と中国人がDCに立つ夢を、牧師たちが見たとメールを送ってきました。私は、信者の皆さんに呼びかけます。

「上にあるものを求めなさい」（コロサイ3章1節参照）

私は…正直言って、聖書を見ると、ロシアは侵略しますが、アメリカではありません。イスラエル侵略です。そして、それは主によって滅ぼされます。聖書のどこにも、アメリカにいる中国兵やロシア兵は見当たりません。中国人

は、おそらく反キリストと戦うために前進するのは見えています。黙示録の「東の王たち」（16:12参照）です。覚えていますか？皆さん、聖書をお読みください。

第六の御使いが鉢の中身を大河ユーフラテスに注いだ。すると、その水は涸れてしまい、日の登る方（東）から来る王たちの道を備えることになった。（黙示録16章12節）

中国はアメリカにいる必要はないと思います。中国はアメリカを破壊したいのです。DCに入りたいのではなく、中国を偉大な国にしたいのです。ロシアはDCにいる必要はありません。彼らは、ロシアを偉大にしたいのです。ほら、携挙が起こった後のDCの様子は、誰もDCにいたいとは思わないでしょう。私を信じてください。これらのことではなく、私たち全員に起こる事を考えることをお勧めします。きっと、非常に非常に近いですよ。

[ジャン] 非常に、非常にすぐに、想像以上に早く。

[アミール] とても興奮しています。ほら、皆さんに聞かれるのです。どうしてそんなにエネルギーで、ワクワクしているのか。だから私は言います。私たちが持っている祝福された希望は何ですか？それはイエスが私たちを連れて行くために来られる、私たちは、永遠のいのちを持っているということです！

それは、A) 彼は私たちを孤児にはせず、私たちに聖霊を与えてくださいました。（ヨハネ14:16~18参照）そして、主はおっしゃいました。

「わたしが行って、場所を用意したら、また来て…」（ヨハネ14:3a）

「あなたが、わたしのために、場所を用意しなさい」ではありません。新使徒改革（NAR）は、ここにとどまりたいかもしれません。どうぞ、ここにとどまってください。

[ジャン] そうかもしれません。

[アミール] しかし、私たちは、主が私たちのために用意して下さった場所に行かなければなりません。それから、主と一緒に戻って来て、この詐欺師たちに終止符を打ち、千年王国全体に、メシアの治世をもたらします。だから、あなたのような世界中に真実を語っている声があるのは、とても嬉しいです。ジャン、あなたが、どれだけの攻撃を経験しているか、どれだけの心痛と頭痛と落胆を、彼らは、あなたに注ぎ込もうとしているか。そして悲しいことに、ほとんどがクリスチャンです。現代のデボラ（士師記4:4~16参照）になってくれて、ありがとうございます。

[ジャン] ええ、ありがとう、アミール。

[アミール] また、私にとっては母のような存在で、霊的な母でいてくださり、感謝しています。間違いなく・・・私は、本当に光栄に感じています。ほら、カンファレンスやラジオ番組で、私を招待してくれましたが、私が実際にご招待できるプラットフォームを提供できるのは、これが初めてです。

[ジャン] とても光栄です。ありがとうございます。

[アミール] 私の方こそ、光栄に思います。ですからBehold Israel ミニストーリーを代表してお礼を申し上げます。私たちのチームは、あなたの家族のようなもので、あなたもそれはご存じです。私はまた、世界中の何百万人もの人々を代表して、あなたに感謝したいと思います。多くの方が、あなたの番組を聞いたり、YouTubeを見たり、カンファレンスに出席したり、あなたの本を読んだりしています。本当に素晴らしい事をなさっています！

[ジャン] ありがとう、アミール。

[アミール] あなたは、孤独を感じるかもしれませんが。私は、孤独を感じるかもしれませんが。しかし、この孤独は、神聖な孤独であり、これから味わう、素晴らしい集合に私たちを備えます。

[ジャン] はい、いま、この瞬間にも。

[アミール] この瞬間にも。最後にお祈りで締めくくっていただけますか？

[ジャン] 天のお父様、アミールが言うように、こんにち、多くの方が孤独を感じています。それでも神様は、私たちがただ主を見つめる事を願っておられます。それが私たちは、つい、牧師や教会、あるいは小さなグループを見

てしまいます。主は、私たちが主に目を向けることを望んでおられます。それが、たとえ孤立を意味していても。神様、私たちに一人で立ち上がる力強さをお与えください。しかし、私たちが孤立しながらも、私たちの贖いが近づいている事を知って、上を見上げる力をください。その祝福された希望を、多くの人が呪われた希望にしようとしています。しかしそれは、本当に私たちの祝福された希望です。だからこそ、私たちは朝起きて、今やっていることを続け、福音を広め、良い知らせを広めていくのです。そして、ラジオや様々な素晴らしい電子オプションを、ありがとうございます。感謝します。アミールをありがとうございます。彼が、荒野の声であることを感謝します。彼が加わるまで、このメッセージを決して聞いてくれなかった人たちが引き寄せられていて、感謝しています。そして今日、もしかしたら今日、あなたが来られるかもしれないと、ただ、祈ります。イエス様のすばらしい御名で、これを感謝します。

**[アミール]** アーメン、アーメン。世界中から、これを見ているすべての未信心者の人たち、特にアラブ世界、その他どの国からでも、あなたにはイエスが必要です。イエスを、あなたの救い主として、あなたの心に招き入れてください。罪を赦し、永遠の命を与えてくださるように。ここは、あなたの故郷ではありません。あなたが、ここ落ち着くなら、恐ろしいほどの失望を味わうこととなります。はい、ジャン、ありがとうございます。お別れの時間になってしまいました。神の恵みがありますように。

そして、皆さん、YouTube、Facebookで私たちがフォローすることをお忘れなく。ニュースレターがあります。良いですか？ ソーシャルメディアは私たち全員を禁止しようとしています。彼らは、すべての保守派に行なっており、次々と禁止されています。私たちのウェブサイト、BeholdIsrael.orgのニュースレターを登録することをお勧めします。YouTube、Facebook、Instagram、TwitterのBeholdIsraelをフォローしてください。

それでは、アロンの祝福で締めくくりましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6:24~26 ヘブライ語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6:24~26 英語)

世が与えることはできないが、主は与えることができるという、すべての理解を超えた平和。そしてそれは平和の君の御名の下にあり、今も、永遠に、至る所で平和を与えてくださいます。

私たちのメシアであるイエシュアの御名において、アーメン。

皆さん、ありがとう。

Godblessyou!イスラエル、ガリラヤから、シャローム。

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.07.28 (Tue)